

北海道ブロック 再犯防止シンポジウム

依存の問題を抱える犯罪をした者等への支援の在り方

～ えっ！ そうなの？ 薬物依存 ～ を開催しました

主催：法務省（札幌高等検察庁、北海道更生保護委員会、札幌法務局、札幌矯正管区）



国は、再犯の防止等の推進に関する法律（平成28年法律第104号）や再犯防止推進計画（平成29年12月15日閣議決定）に基づき、再犯防止施策の重要性について、国民の理解を深め、その協力を得られるよう、昨年度から全国8ブロックにおいて再犯防止シンポジウムを開催しています。

本年度のシンポジウムでは、「依存の問題を抱える犯罪をした者等への支援の在り方」を全国統一の開催テーマとし、北海道ブロックにおいては、薬物依存に関するトークセッションやパネルディスカッションを行ったほか、法務省や関係機関等における再犯防止の各種取組に関するパネル展示やブース展示、刑務所作業製品の即売などを行い、再犯防止対策についてご紹介しました。



・満席となり、立ち見の方も多くいらっしゃいました。寒い中、ご参加いただき、ありがとうございました。

・開催にあたって挨拶

札幌高等検察庁検事長
井上 宏 氏

・来賓挨拶

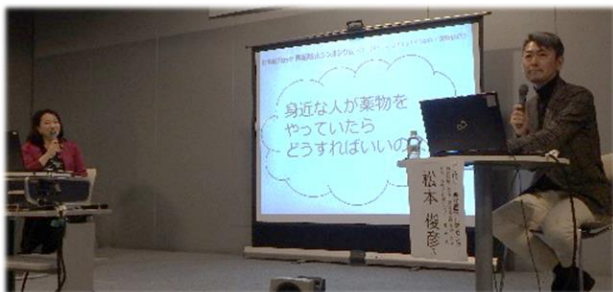
北海道知事 代理
北海道 環境生活部 暮らし安全局長
柴田 千尋 氏

＜トークセッション＞ 【北3条交差点広場（西）】
13:30～14:10

「えっ！ そうなの？ 薬物依存」

国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 薬物依存研究部 部長 **松本 俊彦 氏**
病院 薬物依存症センター長



・司会の高嶋伴子氏から、松本先生に薬物依存に関する素朴な疑問や意見を質問して、答えていただきました。

アンケートより・率直な質問の問いにわかりやすく答えてくださった。

・松本俊彦さんのお話をもっと聞きたいと思いました。

・以前に松本先生の依存症に関わる本を読み、とても助けられた時期があります。目の前で話を聞いたことがとても嬉しかったです。このような機会をつくって頂き、ありがとうございました。

＜パネルディスカッション＞ 【北3条交差点広場（西）】
14:20～15:20

「じゃあ どうする 薬物依存」 (コメンテーター)

- ・ 松本 俊彦 氏 (パネリスト)
- ・ 森 亨 氏 (特定非営利活動法人 北海道ダルク 代表)
- ・ 木村 睦 氏 (北海道立精神保健福祉センター 相談研究部 専門主任)
- ・ 廣中 研一 氏 (札幌保護観察所 統括保護観察官)
- ・ 谷之口 國江 氏 (札幌刑務所 女子依存症回復支援モデル事業担当者)
- (コーディネーター)
- ・ 細川 隆夫 氏 (法務省 札幌矯正管区 第二部長)



北海道ブロック 再犯防止シンポジウム
 依存の問題を抱える犯罪をした者等への支援の在り方
 ～ えっ! そうなの? 薬物依存 ～



・道内で薬物依存の問題を抱える方の支援や治療に携わっている方々によるパネルディスカッションを行いました。



(コーディネーター)
 細川 隆夫 氏



(コメンテーター)
 松本 俊彦 氏



(パネリスト)
 森 亨 氏



・パネルディスカッションになっても、多くの方が耳を傾けて下さいました。



(パネリスト)
 谷之口 國江 氏



(パネリスト)
 木村 睦 氏



(パネリスト)
 廣中 研一 氏

- アンケートより
- ・色々な活動が知れて良かったし、松本先生のお話が良かったです。
 - ・犯罪に対して立ち直るためにたくさんの方が関わっているのと感じた。
 - ・19年やめている当事者の話が聞けた。
 - ・取組を知ることができた。受け入れる社会作りが大切ですね。
 - ・今後のことに関心を持たずという点では満足ですが、もっと知りたいです。
 - ・これまで知らなかったことが多くあり、勉強になった。
 - ・地域・自治体ごとの薬物依存への理解と関心、そして、サポート体制が必要なのだということがよく分かった。
 - ・松本先生最後のまとめコメントが良かった。



・閉会にあたって挨拶
 札幌矯正管区長
 朝倉 太 氏

【憩いの空間】10:00~16:00

○関係団体等ブース展示

・札幌矯正管区（刑務所・少年院 芸術作品展）



・ちびっ子刑務官(子供用制服着用体験)



・再犯防止を支える職員の紹介



・北海道地方更生保護委員会



・札幌高等検察庁



・厚生労働省北海道厚生局麻薬取締部



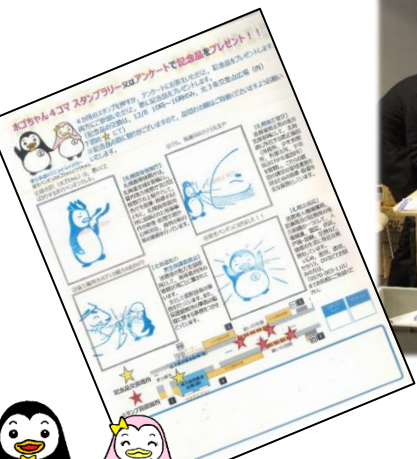
・北海道環境生活部くらし安全局



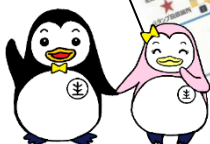
・札幌法務局



○ホゴちゃん4コマ スタンプラリー又はアンケート
で記念品をプレゼント！！



・HBCのお昼のニュースに取り
上げていただきました。



【北3条交差点広場（西）】

○パネル展示

・再犯防止について
・道内矯正施設の紹介

【北大通交差点広場】10:00~16:00

○刑務所作業製品即売コーナー



○性格検査体験コーナー

・少年鑑別所の職員による性格検査体験コーナーで、質問項目に
対して、マークシートで回答いただき、性格傾向を自動で出力しま
す。



○広報動画の上映

【参加者数】

※数字はいずれも概数で、集計可能だった参加者数のみ計上しています。

【トークディスカッション及びパネルディスカッション】

○参加者数

トークセッション開始時 : 287人 (座席121人, 立ち見166人)

パネルディスカッション開始時 : 244人 (座席116人, 立ち見128人)

【アンケート及びホゴちゃん4コマスタンプラリー】

○シンポジウムアンケート回答者 : 461人

○スタンプラリー実施者 : 116人 (うち、アンケートとスタンプラリーの両方実施は、97人)

【関係団体等ブース展示】

○ちびっ子刑務官 (制服着用体験) : 79人

○再犯防止を支える職員の紹介 : 52人 (アンケート回答者)

○北海道地方更生保護委員会 : 259人 (パネル展示参加)

○北海道 : 50人 (アンケート回答者)

○札幌法務局 : 300人 (人権の樹, 参加者)

: 100人 (アンケート回答者)

: 100人 (パネル展示参加)

: 計500人

【性格検査体験コーナー】

: 108人

【刑務所作業製品即売コーナー】

: 341人 (レジ1回を1人として計上)

延べ参加者数 **1,792人** (上記のうち下線の数字のみを計上)



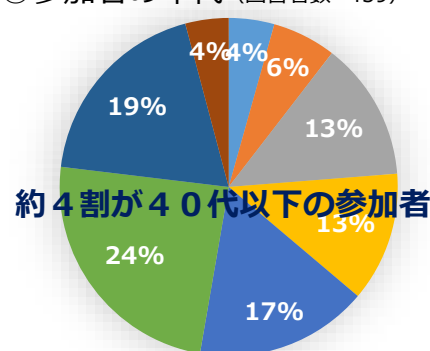
【アンケート結果概要 (461人)】

※各集計は無回答を除いた数字で集計しています。

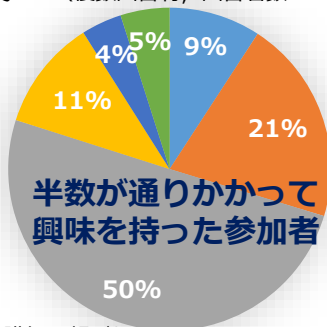
○参加者の年代 (回答者数=459)

○なぜ本シンポジウムに参加しようと思 いましたか? (複数回答有, 回答者数=421)

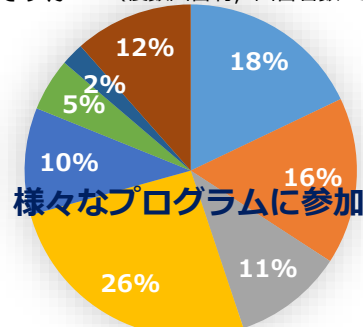
○本シンポジウムの中で参加したもの は何ですか? (複数回答有, 回答者数=391)



約4割が40代以下の参加者



半数が通りかかって興味を持った参加者



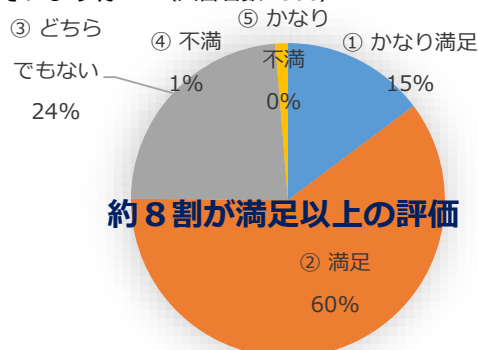
様々なプログラムに参加

- ① 10代以下
- ② 20代
- ③ 30代
- ④ 40代
- ⑤ 50代
- ⑥ 60代
- ⑦ 70代
- ⑧ 80代以上

- ① 講師の顔ぶれ
- ② 内容、テーマに元々関心があった
- ③ 通りかかって興味を持った
- ④ 内容、テーマに関する職業等に従事している
- ⑤ 知人に薦められた
- ⑥ その他

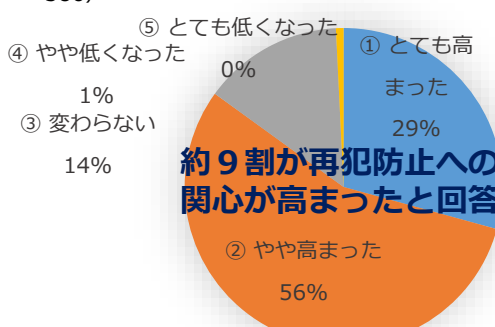
- ① トークセッション
- ② パネルディスカッション
- ③ 関係団体等ブース展示
- ④ パネル展示
- ⑤ 刑務所作業製品即売コーナー
- ⑥ 性格検査体験コーナー
- ⑦ 広報動画上映
- ⑧ スタンプラリー

○本シンポジウムの内容にどのくらい満足していますか? (回答者数=386)



約8割が満足以上の評価

○本シンポジウムに参加して、再犯防止への関心は高まりましたか? (回答者数=386)



約9割が再犯防止への関心が高まったと回答

【コメント抜粋】

- ・もっと回数を多くして一般の人に知ってもらわなきゃ!
- ・openな場で開催したのは良かった。
- ・不特定多数がくるこのチカホでの開催はすごく良いと思う。
- ・マイクの音量が小さかった。
- ・気軽に参加できるのは、とても良いと思うが、寒かった。
- ・たまたま通りかかって、このようなイベントをやっている事を知った。また機会があれば参加したいと思います。
- ・このような行事がもっと、もっと開催されたら、いいことだと思います。